



## リスクマネジメント研修会

# 周産期の安全管理と管理責任者の役割 ～搬送する側・搬送される側～

日時：平成 29 年 10 月 21 日（日）9：30～17：30

場所：とわ助産院

講師：損害保険ジャパン興亜株式会社

加々美弁護士事務所 加々美光子弁護士

みやした助産院 院長 宮下美代子氏

総合川崎臨港病院 産科センター師長 廣瀬 雅代氏

横浜市立大学附属市民総合医療センター 石井英利子氏

参加者：会員 29 名 非会員 4 名 学生 1 名 計 34 名



### 主催者から

事故時の賠償について損保ジャパンの方、加々美弁護士から事例を通してお話をいただき、シンポジウムでは働く場の違う助産師である講師からの講演を伺い、その後、参加者でグループワークを行いました。内容的にはガイドラインを遵守し、嘱託医、連携医療機関との日ごろからの密なコミュニケーションが不可欠であるということを改めて実感しました。母児の安全を守るためには、連携先と「顔の見える関係」を築くことが大切であるという思いを共有でき、実りある研修となりました。

### 参加者感想

- 母子の安全を守るために、助産師が頑張らなければならない
- 助産所の安全管理は各施設により大きな差もあり、努力はしているが・・・という部分もあるのだなと知りました
- 転院搬送のグループワークでは事例に時間かけて意見交換できてよかった、医療機関からの実情もうかがい知ることが出来てよかった  
(アンケートにご協力いただいた人数は18名です)